

## SUCCES 防災調節池Ⅱ メンテナンス履歴

Date	Version	修正項目
2018/06/20	10.00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねっとさーば Cloud2 版をリリースしました。</li> <li>《不具合修正項目》</li> <li>・物件選択画面で、フォルダーツリー表示が正常に表示されない場合があったので修正しました。</li> </ul>
2016/03/02	5.00	<p>《機能拡張項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡便式の計算書に必要調節容量に達する降雨継続時間を示すグラフを追加しました。</li> <li>・角屋式による洪水到達時間の計算書に降雨強度式と角屋式の交点を示すグラフを追加しました。</li> <li>・流域の計算書に流量計算表を出力するようにしました。</li> <li>・熊本県土木部河川港湾局河川課が発行する「開発許可申請に伴う調節池設置基準(案) 平成 27 年 8 月」のピークカット方式に対応しました。</li> <li>・兵庫県が発行する「重要調整池の設置に関する技術的基準及び解説 平成 25 年 4 月」の降雨波形の作成方法に対応しました。</li> <li>・貯留施設の容量を上下水平面の面積の平均値から算出する方法に対応しました。</li> <li>・降雨強度式の型の名称を入力し、計算書に表記できるようにしました。</li> <li>・クリーブランド型の降雨強度式を選択できるようにしました。</li> <li>・山梨県の降雨強度式を選択できるようにしました。</li> <li>・特殊型の降雨強度式を選択できるようにしました。</li> </ul> $r = \frac{a}{(\sqrt{t} + b)^{n/m}}$ <ul style="list-style-type: none"> <li>・降雨継続時間を 500 時間まで設定できるようにしました。</li> <li>・貯留施設の容量を入力した場合においても計算書に水面積を表示できるようにしました。</li> <li>・貯留施設形状の入力において、水深を 99 まで設定できるようにしました。</li> <li>・設計堆積土砂量の計算において、設計堆積年数を 1 年から設定できるようにしました。</li> </ul> <p>《仕様変更項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・降雨強度式の係数の記号を変更しました。</li> </ul>